

公営企業の業務状況

1 病院事業の業務状況

(1) 事業の概要

滋賀県病院事業では、高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の3センターを運営しています。

病 院 名	診 療 開 始	診療科	病 床 数	建物延面積
成 人 病 セ ン タ ー	昭和 51 年 4 月	19 科	541 床	72,016.09 m ²
小児保健医療センター	昭和 63 年 4 月	9 科	100 床	9,436.06 m ²
精 神 医 療 セ ン タ ー	平成 4 年 9 月	3 科	100 床	8,151.09 m ²

患者の利用状況

平成 18 年度における県立 3 センターの利用実績（患者延数）は、入院が 192,321 人、外来が 305,334 人で、前年度に比べて、入院は 11,032 人の減少、外来は 4,819 人の減少となりました。

なお、各センターの近年の利用状況は、次のとおりです。

患者数

（単位 人）

区 分			平成 16 年度		平成 17 年度		平成 18 年度	
			上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
成 人 病 セ ン タ ー	入 院	患者延数	75,713	76,092	75,046	73,608	72,756	65,619
		1日平均	413.7	418.1	410.1	404.4	397.6	360.5
	外 来	患者延数	124,381	121,994	124,078	120,727	119,121	109,231
		1日平均	1,019.5	1,025.2	1,017.0	1,006.1	953.0	910.3
小児保健医療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	13,964	11,812	12,253	11,623	11,377	12,264
		1日平均	76.3	64.9	67.0	63.9	62.2	67.4
	外 来	患者延数	19,723	19,239	21,023	21,964	22,786	23,812
		1日平均	161.7	161.7	172.3	183.0	182.3	198.4
精 神 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	15,583	15,785	15,675	15,148	14,934	15,371
		1日平均	85.2	86.7	85.7	83.2	81.6	84.5
	外 来	患者延数	10,986	10,833	11,167	11,194	14,846	15,538
		1日平均	90.0	91.0	91.5	93.3	118.8	129.5
合 計	入 院	患者延数	105,260	103,689	102,974	100,379	99,067	93,254
		1日平均	575.2	569.7	562.7	551.5	541.3	512.4
	外 来	患者延数	155,090	152,066	156,268	153,885	156,753	148,581
		1日平均	1,271.2	1,277.9	1,280.9	1,282.4	1,254.0	1,238.2

建設改良の状況

平成 17 年度に着手した成人病センター放射線治療棟改修工事を、平成 18 年 7 月に完了しました。また、医療の高度化に対応するため、県立 3 センターで引き続き医療機器の整備等を行ったほか、成人病

センターのアスベスト除去工事の設計に着手しました。

なお、アスベスト除去工事については、平成19年度に繰り越しています。

(2) 経理の状況

予算の補正の状況

平成19年2月県議会定例会において、入院収益の減少等により、収益的収入を209,502千円減額し、給与費の減少等により、収益的支出を108,334千円減額補正しました。また、資本的収入を166,040千円、資本的支出を168,191千円、それぞれ増額補正しました。

平成18年度予算の執行状況

平成18年4月1日から平成19年3月31日までの予算の執行状況は、次表のとおりです。

収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
病院事業収益	16,642,000	-	209,502	16,432,498	16,339,554	99.4
医業収益	13,886,614	-	231,786	13,654,828	13,550,308	99.2
医業外収益	2,540,386	-	17,779	2,558,165	2,563,735	100.2
附帯事業収益	215,000	-	4,505	219,505	225,511	102.7
病院事業費用	17,537,000	-	108,334	17,428,666	17,061,988	97.9
医業費用	16,461,925	-	127,328	16,334,597	15,991,543	97.9
医業外費用	860,075	-	14,489	874,564	859,261	98.3
附帯事業費用	215,000	-	4,505	219,505	211,184	96.2

資本的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
資本的収入	1,265,000	-	166,040	1,431,040	1,278,440	89.3
企業債	801,000	-	142,000	943,000	792,000	84.0
補助金	-	-	31,600	31,600	-	-
負担金	464,000	-	7,560	456,440	456,440	100.0
寄附金	-	-	-	-	30,000	-
資本的支出	2,046,000	-	168,191	2,214,191	2,030,417	91.7
建設改良費	844,231	-	175,055	1,019,286	835,513	82.0
企業債償還金	1,201,769	-	6,864	1,194,905	1,194,904	100.0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金等で補てんしました。

企業債の状況

平成19年3月31日現在の企業債の現在高は、24,616,197千円です。

決算の状況

損益収支

事業収益は、小児保健医療センターの保健指導部・療育部および精神医療センターの社会復帰部が、一般会計から移管されたことによる附帯事業収益等の増加により、対前年度比 1.9%増加の 16,316,495 千円になりました。一方、事業費用は事業収益と同様の理由により、附帯事業費用が増加したものの、材料費の削減等により医業費用が減少したことから、対前年度比 0.5%増加の 17,039,900 千円にとどまりました。この結果、当年度純損失は、前年度より 230,583 千円減少し、723,405 千円となりました。

財務状況

平成 18 年度末の総資産は、一般会計からの財産移管による有形固定資産の増加等により、前年度より 6,559,918 千円 (19.3%) 増加して 40,484,895 千円となりました。これに対して負債は未払金の減少等により 359,626 千円 (18.8%) 減少し 1,558,088 千円と、資本は一般会計からの財産移管による資本剰余金の増加により 6,919,544 千円 (21.6%) 増加し 38,926,807 千円となりました。

比較損益計算書 (平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日まで) (単位 千円)

科 目	平成 18 年度(A)	平成 17 年度(B)	比 較 増 減	
			(A) - (B)	(A)/(B) %
事 業 収 益	16,316,495	16,009,562	306,933	101.9
医 業 収 益	13,537,783	13,603,527	65,744	99.5
医 業 外 収 益	2,553,255	2,406,035	147,220	106.1
附 帯 事 業 収 益	225,457	-	225,457	皆増
事 業 費 用	17,039,900	16,963,550	76,350	100.5
医 業 費 用	15,823,730	15,878,284	54,554	99.7
医 業 外 費 用	1,006,444	1,054,141	47,697	95.5
附 帯 事 業 費 用	209,726	-	209,726	皆増
特 別 損 失	-	31,125	31,125	皆減
当年度純利益(は損失)	723,405	953,988	230,583	75.8

比較貸借対照表 (平成 19 年 3 月 31 日現在) (単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 18 年度	平成 17 年度	比較増減	科 目	平成 18 年度	平成 17 年度	比較増減
固定資産	33,002,692	26,532,792	6,469,900	流動負債	1,558,088	1,917,714	359,626
流動資産	6,712,303	6,577,210	135,093	負債合計	1,558,088	1,917,714	359,626
繰延勘定	769,900	814,975	45,075	資 本 金	41,031,289	41,434,193	402,904
				剰 余 金	2,104,482	9,426,930	7,322,448
				資本合計	38,926,807	32,007,263	6,919,544
合 計	40,484,895	33,924,977	6,559,918	合 計	40,484,895	33,924,977	6,559,918

(3) 平成 19 年度の事業および予算の概要

平成 18 年度に、経営の効率化、健全化を図るため、地方公営企業法を全部適用し、病院事業管理者として病院事業庁長を設置するとともに、病院運営の基本方針として「滋賀県立病院中期計画」を策定しました。平成 19 年度は、この中期計画を基本としつつ、県立病院の使命である高度専門医療の提供や患者サービスの向上に向けて取り組みを進めます。

成人病センターでは、がん・心臓疾患・脳血管疾患の 3 大生活習慣病を中心とした高度専門医療機関として、引き続き診療体制の充実と施設の効率的な運営を図ります。特に、平成 18 年 6 月に「がん対策基本法」が制定され、死亡原因第 1 位のがんに対する対策の推進が強く求められていることから、がん医療の充実・強化を図ります。

小児保健医療センターでは、一般病院では対応できない障害児医療、小児慢性・難治性疾患を中心とした医療機能の充実強化を図ります。また、近年の小児疾病構造の変化により、心の病気・発達障害等の分野における高度専門医療の提供が求められることから、これらの診療機能の充実を図ります。

精神医療センターでは、県民の精神医療を担う中核施設として、専門治療および救急医療の実施に重点を置くとともに、回復途上の精神障害者に対して生活機能の回復訓練を行い、早期の社会復帰、社会参加を促進します。

経営管理課では、中期計画を基本に、公共性と経済性を最大限に発揮した病院運営を図るため、3 センターとともに経営改革を推進します。

平成 19 年度当初予算の概要

収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
病院事業収益		16,598,000	12,579,500	2,494,300	1,450,500	73,700
	医業収益	13,873,382	11,102,291	1,826,818	873,004	71,269
	医業外収益	2,491,118	1,477,209	433,982	577,496	2,431
	附帯事業収益	233,500	-	233,500	-	-
病院事業費用		17,397,000	13,429,800	2,457,000	1,436,500	73,700
	医業費用	16,326,330	12,760,907	2,136,206	1,355,517	73,700
	医業外費用	837,170	668,893	87,294	80,983	-
	附帯事業費用	233,500	-	233,500	-	-

資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
資本的収入		1,033,000	780,300	117,000	135,700	-
	企業債	457,700	309,500	38,000	110,200	-
	負担金	575,300	470,800	79,000	25,500	-
資本的支出		1,920,000	1,533,500	188,300	198,200	-
	建設改良費	496,643	342,500	43,543	110,600	-
	企業債償還金	1,423,357	1,191,000	144,757	87,600	-

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金等で補てんします。